

## はじめに

本市は、関西国際空港の玄関都市として、国内外の様々な地域や人々との経済的・文化的交流を推進し、またその特性を活かした都市基盤を構築してきました。一方で、人口減少社会の到来や少子高齢化の進行をはじめ、地域コミュニティの強化や、社会・自然・経済環境の変化に加え、2015年に国連において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）への取り組みなど、多様な課題に直面しています。このような状況の克服に向けて、本市の強みや特性を更に発展させ、持続可能なまちづくりを推進していくことが不可欠と考えます。

このような背景のもと、「第5次泉佐野市総合計画」を上位計画とし、10年後の2028年度を目標年次とする、新しい「泉佐野市都市計画マスタープラン」を策定いたしました。

策定にあたりましては、市民アンケート調査などで頂きました皆さまからのご意見を参考に、総合計画において掲げられている「世界に羽ばたく国際都市 泉佐野ーひとを支え ひとを創り 賑わいを創るー」を都市計画の観点から具体化するために、「個性と魅力の向上による世界につながる都市づくり」、「市内外の連携を強化するネットワーク型都市づくり」、「安全で人と環境にやさしい持続可能な都市づくり」、「快適で住み続けたい都市づくり」、「すべての人が主体となる協働による都市づくり」を今後の都市計画の目標とし、まちづくりを進めて参りたいと考えております。

最後になりましたが、今回のマスタープラン策定にあたり、貴重なご意見、ご協力を賜りました市民の皆さま方、ご審議いただきました泉佐野市都市計画審議会委員の皆さま方及び各方面の方々に心から感謝し厚くお礼を申し上げます。



平成31年3月

泉佐野市長 千代松 大耕



# 目 次

## 序章 はじめに

---

1. 都市計画マスタープラン策定の目的	2
1. 都市計画マスタープランとは	2
2. 都市計画マスタープラン策定の背景	2
3. 都市計画マスタープランの位置づけ	4
4. 都市計画マスタープラン策定の視点	5
2. 都市計画マスタープランについて	6
1. 計画の対象区域	6
2. 計画の目標年次	6
3. 都市計画マスタープランの構成	6

## 第1章 泉佐野市の現状と課題

---

1. 泉佐野市の現状	10
1. 位置及び地勢	10
2. 人口・世帯	11
3. 産業	18
4. 土地利用	21
5. 都市計画	25
6. 交通	44
7. 観光動向	48
8. 地域活動	49
2. 住民意向の把握	50
1. 実施状況	50
2. アンケート結果	51
3. アンケート結果からみた、都市計画マスタープランでの重要事項	56
3. 都市を取り巻く社会動向と本市の課題	60
1. 人口減少・少子高齢化の進行	60
2. 訪日外国人旅行者の増加	60
3. 巨大地震の切迫と気象災害の頻発化・激甚化	61
4. 社会資本の急速な老朽化に伴う財政負担の増大	61
5. 地方や郊外部で継続する車依存	61
6. ライフスタイルの多様化	62
4. 分野別課題	63
1. 土地利用	63
2. 都市施設	63
3. 市街地整備	64
4. 景観形成	64
5. 環境保全	64
6. 都市防災	64

## 第2章 都市づくりの目標

---

1. 泉佐野市の将来都市像	66
2. 将来目標人口	67
3. 都市づくりの目標	68
4. 将来都市構造	72
1. 拠点の設定	72
2. 軸の設定	73

## 第3章 全体構想

---

1. 土地利用の方針	76
1. 土地利用の体系	76
2. 基本的な考え方	76
3. 土地利用の方針	77
2. 都市施設の方針	80
1. 交通施設	80
2. 公園・緑地	82
3. 供給処理施設	83
4. 河川・ため池	83
3. 市街地整備の方針	89
4. 景観形成の方針	93
5. 環境保全の方針	96
6. 都市防災の方針	99

## 第4章 地域別構想

---

1. 地域区分	104
2. 地域別構想	106
1. 臨海ゾーン	106
2. 沿岸ゾーン	111
3. 内陸ゾーン	119
4. 山地ゾーン	127

## 第5章 都市づくりの推進に向けて

---

1. 都市づくりの推進体制	134
2. 関係機関との連携	136
3. 都市計画マスタープランの進行管理	137

## 参考資料

---

参考資料－1 泉佐野市都市計画マスタープラン策定の経緯	140
参考資料－2 上位・関連計画の概要	143
参考資料－3 用語解説	154